

参考文献

- 内閣府「子供・若者白書」(平成29年版)
- 内閣府「障害者白書」(各年版)
- 内閣府「ひきこもり支援者読本」(2011年)
- 内閣府「若者の生活に関する調査報告書」(2016年)
- 総務省情報通信政策研究所「障がいのある方々のインターネット等の利用に関する調査研究」(2012年)
- 厚生労働白書(各年版)
- 厚生労働省「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」
- 厚生労働省「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン 脳卒中に関する留意事項」
- 厚生労働省「生活習慣病予防のための健康情報サイト e-ヘルスネット」
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/>
- 経済産業省「企業の「健康経営」ガイドブック～連携・協働による健康づくりのススメ～(改訂第1版)」(2016年)
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター「難病のある人の雇用管理・就業支援ガイドライン」(2007年)
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター「難病のある人の雇用管理マニュアル」(2018年)
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター「難病のある人の就労支援のために」(2016年)
- 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」
<https://ganjoho.jp/public/index.html>
- 独立行政法人労働者健康安全機構「がんに罹患した労働者に対する治療と就労の両立支援マニュアル」
- 独立行政法人労働者健康安全機構「職場における心の健康づくり～労働者の心の健康の保持増進のための指針～」
- 独立行政法人労働者健康安全機構「早期職場復帰を可能とする各種疾患に対するリハビリテーションのモデル医療に係る研究・開発、普及」研究報告書(平成20年4月)
- 独立行政法人労働者健康安全機構「早期職場復帰を可能とする各種疾患に対するリハビリテーションのモデル医療に係る研究・開発、普及」研究報告書(平成25年12月)
- 独立行政法人労働者健康安全機構「治療と就労の両立・職場復帰支援(糖尿病)の研究・開発、普及」研究報告書
- 独立行政法人労働者健康安全機構「糖尿病に罹患した労働者に対する治療と就労の両立支援マニュアル」
- 独立行政法人労働者健康安全機構「脳卒中に罹患した労働者に対する治療と就労の両立支援マニュアル」

- 独立行政法人労働者健康安全機構「メンタルヘルス不調をかかえた労働者に対する治療と就労の両立支援マニュアル」
- 独立行政法人労働政策研究・研修機構「大学等中退者の就労と意識に関する研究」(2015年)
- 一般社団法人日本循環器学会「虚血性心疾患の一次予防ガイドライン(2012年改訂版)」
- 一般社団法人日本循環器学会「心筋梗塞二次予防に関するガイドライン(2011年改訂版)」
- 一般社団法人日本脳卒中学会「脳卒中治療ガイドライン2015」
- 国立研究開発法人国立循環器病研究センター「循環器病情報サービス」
<http://www.ncvc.go.jp/cvdinfo/>
- 静岡県立静岡がんセンター「2013がん体験者の悩みや負担等に関する実態調査」(「がんの社会学」研究グループ)(研究代表者:静岡県立静岡がんセンター総長 山口建)
- 社会福祉法人仁至会編「若年性認知症支援ガイドブック～相談を受ける人が知っておきたいこと～」(改訂版)(平成27年度老人保健健康増進等事業による改訂)
- 全国社会福祉協議会「障害福祉サービスの利用について」(平成27年4月版)
- 平成16-17年度厚生労働科学研究費補助金(長寿科学総合研究事業)「わが国におけるstroke unitの有効性に関する多施設共同前向き研究」(主任研究者:国立循環器病センター 峰松一夫)
- 平成19年度厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業)「思春期のひきこもりをもたらす精神科疾患の実態把握と精神医学的治療・援助システムの構築に関する研究」(主任研究者:齋藤万比古)
- 平成18-20年度厚生労働科学研究費補助金(長寿科学総合研究事業)「若年性認知症の実態と対応の基盤整備」(主任研究者:筑波大学大学院人間総合科学研究科 朝田隆)
- 平成25年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)「患者データベースに基づく糖尿病の新規合併症マーカーの探索と均てん化に関する研究—合併症予防と受診中断抑止の視点から」(研究代表者:埼玉医科大学病院 野田光彦)
- 平成27年度厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)「働くがん患者の職業復帰支援に関する研究」(高橋班)(研究代表者:国立がん研究センター がんサバイバーシップ支援部長 高橋都)
- 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等総合研究事業)「糖尿病予防のための戦略研究」の研究課題2(J-DOIT2)「かかりつけ医による2型糖尿病診療を支援するシステムの有効性に関する研究」(研究リーダー:小林正、野田光彦)
- 平成28年度労災疾病臨床研究事業費補助金「主治医と産業医の連携に関する有効な手法の提案に関する研究」(研究代表者:横山和仁)の「病休と復職支援に関する調査と分析」(研究分担者:遠藤源樹)
- 平成29年度厚生労働省生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(社会福祉推進事業)「潜在化する社会的孤立問題(長期化したひきこもり・ニート等)へのフォーマル・インフォーマル支援を通じた『発見・介入・見守り』に関する調査・研究事業報告書」

- (2018年) (特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会)
- 河合雅司「未来の年表 人口減少日本でこれから起きること」(株式会社講談社、2017年)
 - 坂本はと恵、松本かおり、西田俊明「がん患者の就労支援に関して事業所が医療機関に望むこと—千葉県「がん患者の就労支援に関する事業所調査」から—」日本職業・災害医学会会誌 65:39-46,2017
 - 南都伸介、永田正毅、山田義夫、他「勤労者の心疾患臨床特徴—急性冠症候群研究会(OACIS) データから急性心筋梗塞における解析—」日本職業・災害医学会会誌 49(1):57-60,2001
 - 西村真人、根来政徳、岡本進一、他「心疾患入院患者の復職状況と患者特性」日本職業・災害医学会会誌65(3):118-124, 2017
 - 山崎史郎「人口減少と社会保障 孤立と縮小を乗り越える」(中央公論新社、2017年)
 - 横田友紀、菅野咲子、多田純子他「糖尿病外来における通院中断例にみられる意識の調査」糖尿病50:12 883-886,2007;
 - 「悪性腫瘍」 新村出「広辞苑」第7版.岩波書店,2018,P33
 - 「がん」 新村出「広辞苑」第7版.岩波書店,2018,P647
 - Kinjo K, Sato H, Sato H, Shiotani I, Kurotobi T, Ohnishi Y, Hishida E, Nakatani D, Ito H, Koretsune Y, Hirayama A, Tanouchi J, Mishima M, Kuzuya T, Takeda H, Hori M, The Osaka Acute Coronary Insufficiency Study (OACIS) Group. “Circadian variation of the onset of acute myocardial infarction in the Osaka area, 1998-1999 - Characterization of Morning and nighttime peaks.” Jpn Circ J 65 (7) : 617-620, 2001.
 - Kinjo K, Sato H, Sato H, Shiotani I, Kurotobi T, Ohnishi Y, Hishida E, Nakatani D, Mizuno H, Yamada Y, Fukui S, Fukunami M, Nanto S, Matsu-ura Y, Takeda H, Hori M., “Variation during the week in incidence of acute myocardial infarction: Increased risk for Japanese women on Saturday.”, Heart 89 (4) ; 398-403, 2003.
 - Saeki T & Toyonaga T: Determinants of early return to work after stroke in Japan. J of Rehabil Med 42: 254-258,2010